

令和7年
2025年

12月29日
月曜日

第11864号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料 (前納)
年間 82,080円
(税込み)
6カ月 42,120円
(税込み)

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



CONTENTS

- ▶ 農林水産関係予算概算決定、総額2兆2956億円で前年度比1・1%増—農水省……………P2
- ▶ ~今年の食肉加工品振り返り~主要品目減少目立つ、値上げや生活防衛意識……………P2~3
- ▶ [食肉流通統計・11月]と畜頭数は豚が2・7%減、成牛は6・4%減……………P3
- ▶ [鶏肉輸入通関11月]計4万3087tで17・1%減…P4
- ▶ フラッグシップ輸出産地、牛肉関係では新たに4産地を認定—農水省……………P4
- ▶ 家畜改良センターが25年10大ニュース発表……P4
- ▶ 国産純粋種豚改良協議会が総会実施……………P5
- ▶ [ソーセージ輸入11月]計1906tで18・0%減……P5
- ▶ [豚肉調製品輸入通関・11月]シーズンなど合計8717tで0・1%増……………P6
- ▶ ブラジル、2025/26年度主要穀物の生産状況等調査結果(第3回)を公表……………P7
- ▶ [資料]2025年11月分の食肉輸入通関実績⑨…P8
- ▶ [資料]2025年11月分の食肉輸入通関実績⑩…P9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数]26日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場]26日…P11

注目のヘッドライン

農林水産関係予算概算決定、総額 2 兆
2956 億円で前年度比 1・1%増
—農水省

…詳細はP2

[年末年始休刊のお知らせ]

年末年始は年内が12月29日まで、年始は1月7日からの発行とさせていただきます。定期記事・相場情報などの一部が変更となります。明年もよろしくお願ひいたします。

(株)食肉通信社 日刊食肉速報編集部



多岐にわたる情報を網羅 食肉通信社

銘柄牛肉 ガイドブック



'25 380
ブランド
以上 B5判/258頁
定価2,500円

新刊

農林水産関係予算概算決定

総額 2兆 2956 億円で前年度比 1・1%増—農水省

農水省は25日、農林水産関係予算概算決定の概要を公表した。

8年度の農林水産関係予算は、①食料安全保障の強化②農業の持続的な発展③農村の振興④環境と調和のとれた食料システムの確立⑤多面的機能の発揮—などを柱とし、総額で2兆2956億円(前年度比1・1%増)と前年度を上回る予算額となった。このうち、公共事業費は7026億円(0・9%増)、非公共事業費は1兆5931億円(1・2%増)。また、食料安全保障の強化のうち、予算調整中とされていた農業構造転換集中対策には、494億円が計上され、前年の244億円から大幅増額となった。

農業構造転換集中対策の内訳は、「農業農村整備(農地の大区画化など)」に166億円(前年度当初予算額126億円)、食肉・食鳥処理施設、家畜市場、レンダリング施設、乳製品加工基幹施設等について、流通の効率化などを図るため、再編集約・合理化等の支援を含む「共同利用施設の再編集約・合理化」に238億円(69億円)、スマート農業技術・新品種の開発、生産性向上に資する農業機械の導入に54億円(28億円)、施設整備、販路拡大等を通じた輸出産地の育成に37億円(22億円)となっている。

このほか、畜産関連予算では、遺伝子解析技術などを活用した家畜改良の推進、肉用牛の出荷月齢の早期化、和牛の信頼確保のための遺伝子型の検査、乳用牛の長命連産性向上に資する取り組み等を支援する「畜産生産体制の強化」に8億円(同額)を措置。

酪農・肉用牛経営者らが連携した有機飼料の生産拡大、家畜排せつ物処理施設の機能の強化、畜産分野における温室効果ガス(GHG)対策の普及

啓発、アニマルウェルフェアに配慮した飼養管理の普及・定着や畜産GAPの拡大に向けた取り組みなどを支援する「畜産・酪農における環境負荷低減等の取り組みの推進」として、飼料生産基盤立脚型酪農・肉用牛産地支援に52億円の内数(56億円の内数)、農村漁村地域整備交付金に762億円の内数(同額)、持続可能性配慮型畜産推進事業に1億円(同額)を計上。

また、コンソーシアムが取り組む食肉処理施設の再編に必要な施設や収益力強化に資する省力化機械、家畜市場の合併に必要な施設の整備、液卵製造に関わる保管施設などの整備等を支援する「家畜・食肉等の流通体制の強化」として、食肉流通構造高度化・輸出拡大総合対策事業には17億円(12億円)が計上された。

畜種ごとの特性に応じて、肉用子牛生産者補給金、肉用牛肥育経営安定交付金(牛マルキン)、肉豚経営安定交付金(豚マルキン)、加工原料乳生産者補給金、鶏卵生産者経営安定対策事業などにより、畜産・酪農経営の安定を支援する「畜産・酪農経営安定対策」は、2307億円(2303億円)で増額となった。

家畜伝染病、病害虫などへの対応強化では、「家畜衛生等総合対策」に77億円(同額)、消費・安全対策交付金に19億円(同額)の予算が盛り込まれた。

飼料関連では、国産飼料の生産・利用拡大として、飼料生産基盤・肉用牛産地支援に52億円(56億円)、飼料備蓄・増産流通合理化事業のうち国産飼料増産対策事業に18億円の内数(同額)などが計上されている。

～今年の食肉加工品振り返り～主要品目減少目立つ、値上げや生活防衛意識

今年の食肉加工品生産量(1～10月)を振り返ると、今年も主要品目で減少が目立つ1年となった。10月までの食肉加工品全体の生産量は40万1732t(前年同期比3・6%減)で、年計で50万tを割り込

むことが予想される。

数年にわたって減少を続けているが、この要因は一つに絞ることがむずかしい。

あらゆるコストの上昇と値上げ、生活防衛意識と節

約志向、生活スタイルや食生活の変化など、どれをとっても大きなマイナス要因だといえそうだ。

こうした影響が続き、今年の1～10月の累計生産量はコロナ以前の19年(令和元年)と比較して11%減と、大きく減らしている状況だ。

品目ごとの累計数量をみていくと、ハム類は7万350tで6.2%減。中心となるロースハムが5万2681t(7.2%減)と大きく減少している。その他ハムが8479t(6.2%減)、ラックスハムが7327t(2.3%減)と数量の多いもので減少が相次いだ。ボンレスハムは4696t(1.2%増)と伸ばしたが、これ以外はハム類の銘柄全てで減少した。

ベーコン類は6万7748t(8.2%減)で減少。カテゴリー全体の大部分を占めるバラベーコンが6万1960t(9.1%減)と大きく減少し、ショルダーベー

コン3961t(0.9%増)、その他ベーコン1819t(3.8%増)など、他の項目は増加しているものの、全体ではマイナスとなった。

ソーセージ類は24万2645t(1.8%減)で、微減ではあるが、1～10月のうちで増加したのは6月のみと、減少傾向にあるのは他の製品群と変わらない。

主要品目であるウイナーソーセージは11万27t(0.8%減)、フランクフルトソーセージは1万5050t(4.2%減)となった。オールポークソーセージは14万4117t(2.4%増)と伸長。各社が主力ブランドを強化した結果が現れている。

プレスハム類は1万6989t(1.6%増)で、プレスハムが2916t(55.5%減)、チョップドハムが1万4073t(38.4%増)となった。この大幅減・大幅増の構図は1年を通じてみられた。

【食肉流通統計・11月】と畜頭数は豚が2.7%減、成牛は6.4%減

農水省統計部が発表した11月の食肉流通統計によると、全国の豚と畜頭数は137万1437頭(前年同月比2.7%減)と減少した。枝肉生産量は10万9166

t(2.5%減)となった。豚卸売価格(極上・上規格)は601円(1.9%高)で、東京は588円(3.0%高)、大阪は593円(1.4%高)だった。

一方、成牛と畜頭数は10万2476頭(6.4%減)と減少し、このうち和牛は計5万5915頭(3.7%減)、乳牛は計2万2733頭(15.2%減)交雑牛は計2万3763頭(3.2%減)となった。また、成牛の枝肉生産量は4万7571t(4.7%減)となった。和牛卸売価格(去勢A5)は2754円(前年並み)だった。

全国と畜頭数、枝肉生産量 前年比%

区分		と畜頭数(頭)		枝肉生産量(t)	
豚		1,371,437	97.3	109,166	97.5
成牛計		102,476	93.6	47,571	95.3
和牛	和牛計	55,915	96.3	26,858	98.0
	雌	26,778	95.8	11,574	98.3
	去勢	29,116	96.7	15,274	97.8
	雄	21	52.5	10	73.8
乳牛	*乳牛計	22,733	84.8	8,266	84.4
	雌	14,319	88.2	4,506	89.6
	去勢	8,406	79.6	3,757	78.8
	雄	8	80.0	4	240.0
交雑牛	交雑牛計	23,763	96.8	12,416	97.9
	雌	10,918	94.4	5,346	95.5
	去勢	12,843	99.0	7,070	99.7
	雄	2	25.0	0.7	35.0
その他の牛計		65	84.4	30	76.8
その他の牛雌		33	89.2	14	76.6
その他の牛去勢		27	87.1	14	81.3
その他の牛雄		5	55.6	2	56.4
子牛		406	85.7	35	83.8
馬		834	93.2	356	90.0

*22年1月分調査より「乳牛」は乳用種の牛、「交雑牛」は乳牛と和牛、乳牛と外国種の交雑種として分離した。

【枝肉の卸売価格】 単位:1kgあたり円、%

区分	東京市場		大阪市場	
	価格	前年同月比	価格	前年同月比
和牛去勢 A5	2,656	107.5%	2,627	107.3%
A4	2,449	117.1%	2,321	112.8%
A3	2,280	117.4%	2,172	117.6%
A2	1,849	111.8%	1,863	-
交雑種去勢 B3	1,614	103.3%	1,655	109.5%
B2	1,498	104.9%	1,550	115.1%
乳牛去勢 B3	-	-	-	-
B2	1,200	115.8%	-	-

豚の枝肉取引頭数及び卸売価格(極上・上規格)

	取引頭数	前年同月比	価格	前年同月比
豚(主要卸市場計)	79,712	93.2	601	101.9
うち東京	6,400	88.4	588	103.0
大阪	678	113.6	593	101.4

[鶏肉輸入通関 11月] 計4万3087tで17・1%減

11月の鶏肉輸入通関実績は、計4万3087t(前年同月比17・1%減)と減少し、前月から1万4235t減少した。

モモ正肉などをメインにした「その他」は4万641t(18・4%減)。丸鶏も1026t(21・7%減)と減少。骨付きモモは1420t(61・7%増)と増加した。

国別にみると、ブラジルが2万7757t(22・3%減)、タイが1万4337t(6・8%減)、米国が977t(30・3%増)、その他の国が17t(80・7%減)となった。

2025年11月の鶏肉輸入量

単位:トン、%

		米 国	タ イ	ブラジル	その他国計	小 計
チルド	計	-	-	-	-	-
	累計	1 (-)	42 (466.7)	- (-)	0 (-)	44 (440.0)
フローズン	丸 鶏	-	-	1,018	8	1,026
		(-)	(-)	(79.7)	(25.0)	(78.3)
	-	-	13,216	170	13,386	
	(-)	(-)	(86.0)	(62.5)	(85.4)	
	骨付きモモ	977	341	101	1	1,420
		(130.3)	(355.2)	(388.5)	(16.7)	(161.7)
そ の 他	6,725	2,694	1,565	62	11,045	
	(83.1)	(417.7)	(232.9)	(108.8)	(116.6)	
小 計	-	13,995	26,637	8	40,641	
	(-)	(91.5)	(77.4)	(16.3)	(81.6)	
累 計	76	160,416	361,018	156	521,666	
	(28.4)	(98.6)	(90.1)	(43.1)	(92.5)	
合 計	977	14,337	27,757	17	43,087	
	(130.3)	(93.2)	(77.7)	(19.3)	(82.9)	
1～11月累計	6,802	163,110	375,798	388	546,097	
	(81.2)	(99.9)	(90.2)	(45.1)	(92.7)	

注:四捨五入、上段は当月、下段は累計、()内は前年同月比

フラッグシップ輸出産地、牛肉関係では新たに4産地を認定—農水省

農水省はこのほど、「第9回フラッグシップ輸出産地に関する有識者会議」での評価を踏まえ、第3回フラッグシップ輸出産地を認定した。「フラッグシップ輸出産地」は、農林水産物を輸出している産地のうち、①輸出先国・地域の規制やニーズに対応した輸出を行っていること②一定の量または金額の輸出実績があること③サプライチェーンを構築し、継続的・安定的な輸出を行っていることを全て満たす輸出産地を農林水産大臣が認定する制度。これまで2回募集し

80産地を認定しており、合計28産地が新たにフラッグシップ輸出産地として認定された。

畜産物関係(牛肉)では、いわて農林水産物国際流通促進協議会牛肉輸出拡大コンソーシアム、ぐんまブランド牛牛肉輸出コンソーシアム、とちぎ牛肉輸出拡大コンソーシアム、飛騨ミート農業協同組合連合会コンソーシアムを認定。今後、農林水産大臣名の認定証を交付される予定だ。

家畜改良センターが25年10大ニュース発表

(独)家畜改良センター(入江正和理事長)は25日、「令和7年 独立行政法人家畜改良センター10大ニュース」を発表した。上げられたニュースは以下の通り。

①第16回全日本ホルスタイン共進会において家畜改良センター産種雄牛が活躍②家畜改良センター産の黒毛和牛種雄牛が新たに3頭供用開始③「和牛肉における血斑の原因と対策」についての技術普

及に大きな反響④乳用牛の疾病抵抗性の遺伝評価を開始⑤将来を見据えたアニマルウェルフェアに配慮した豚舎を整備⑥国産種鶏の活用推進に資する羽性の固定⑦新種雄馬の精液配布開始⑧気候変動下の飼料生産と草地管理⑨「届出webシステム」のリニューアルにより届け出をさらに迅速かつ正確に登録することが可能に⑩災害発生時における家畜改良センターからの支援

国産純粋種豚改良協議会が総会実施

国産純粋種豚改良協議会は25日、令和7年度通常総会を京都市の京都経済センターおよびオンラインで開催した。冒頭、(有)木島農場の社長でもある木島敏昭会長が「国産純粋種豚改良協議会は10年目という節目を迎えた。国純会の理念でもある“オールジャパン”で高品質の種豚とおいしい豚肉を作るという目標に向かって、これからも頑張りたい」とあいさつ。さらに、オブザーバーとして農水省畜産局畜産振興課の鈴木浩幸課長補佐は「今年、豚の家畜改良増殖目標、養豚農業の振興に関する基本方針など、中長期的な方向性を示す各種施策が定められた。農水省としては、養豚を取り巻く情勢を踏まえ、新たな施策に基づいて、皆さまが安心して経営に取り組める環境作りに努める」「国産豚肉の特色である肉質の向上や、生産コストの低減に資する育種改良は、養豚業界のさらなる発展のために必要不可欠。豚の改良による能力向上を目的とする貴協会には、中長期的な改良の方向性や、養豚業の在り方についてご意見をいただきたい」と述べた。

総会では、(有)日吉ファームの社長を務める藤堂祐士副会長が議長となり、令和6年度事業報告および7年度事業計画などの議案が原案通りに承認された。その中で、(株)群馬県食肉公社に長年勤めた白石千秋氏、愛知県で養豚・種豚維持改良のアドバイザー的な役割を担う山口雅敏氏、日本種豚登録協会で長きにわたって国産純粋種豚の育種改良に携わった小儀孝氏が、新たに改良アドバイザーとして承認されたことを発表。その他、国産純粋種豚の育種改良に向けたロードマップ策定が提案され、前向きに検討しつつ、今後その詳細について議論を重ねていくこととした。

総会後には研修会が行われ、東北大学名誉教授・宮城大学客員教授の鈴木啓一教授が「ゲノム編集PRRS抵抗性豚の情報と取り組むべき抗病性課題」を説明。続いて、岐阜県畜産研究所養豚・養鶏研究部の吉岡豪主任専門研究員が「豚の抗病性改良育種について」を解説した。出席者からは質問や意見が飛び交い、活発な議論となった。

【ソーセージ輸入11月】計1906 tで18・0%減

11月のソーセージ輸入通関実績は計1906 t (前年同月比18・0%減) で減少となり、前月比では622 t減となった。国別では中国が501 t (2・0%増)、タ

イが500 t (25・0%増) と前年を上回ったが、米国が486 t (14・7%減)、ブラジルは281 t (57・6%減)、デンマークは17 t (83・2%減) と減少した。

	中国	タイ	米国	ブラジル	デンマーク	合計
2022年計	5,610(91.7)	7,066(106.9)	6,321(88.3)	6,422(174.6)	1,347(114.3)	28,444(106.2)
2023年計	5,104(91.0)	6,721(95.1)	6,470(102.4)	4,544(70.8)	1,230(91.3)	25,580(89.9)
2024年計	5,162(101.1)	5,975(88.9)	6,637(102.6)	5,730(126.1)	1,197(97.3)	26,196(102.4)
2024年11月	491(130.2)	400(71.7)	570(113.1)	663(235.9)	101(69.7)	2,325(114.8)
12月	567(115.7)	396(61.1)	677(104.6)	383(123.2)	166(190.8)	2,343(102.3)
2025年1月	576(169.9)	357(79.7)	389(113.7)	422(140.2)	112(533.3)	1,990(128.3)
2月	296(83.2)	488(87.9)	381(90.0)	643(197.7)	126(212.5)	2,036(114.0)
3月	516(147.6)	570(112.5)	647(125.0)	842(206.9)	54(70.4)	2,772(139.6)
4月	557(134.7)	514(99.6)	644(83.1)	776(150.1)	65(41.7)	2,726(107.4)
5月	528(113.8)	366(72.9)	521(80.5)	685(196.3)	14(10.8)	2,260(103.1)
6月	477(119.0)	452(92.2)	482(76.3)	713(138.2)	63(87.5)	2,307(103.4)
7月	547(124.6)	526(91.2)	561(90.6)	248(57.4)	36(22.5)	2,001(83.2)
8月	470(99.2)	468(103.8)	594(120.5)	228(36.2)	39(29.3)	1,973(83.9)
9月	405(86.5)	463(92.8)	530(117.8)	410(79.5)	33(39.8)	1,966(93.4)
10月	544(136.0)	657(103.6)	669(136.5)	468(67.6)	21(56.8)	2,528(106.0)
11月	501(102.0)	500(125.0)	486(85.3)	281(42.4)	17(16.8)	1,906(82.0)

【豚肉調製品輸入通関・11月】 シーズンドなど合計 8717 tで0・1%増

財務省が公表した11月分の貿易統計によると、豚肉調製品の輸入通関量は、カタを原料としたシーズンドポークを含む1602-42-090は、合計8717t(前年同月比0・1%増)と前年同月から微増した。前月からは2358t減少した。国別にみると、米国が5363t(8・3%増)、カナダが852t(28・7%減)、チリが936t(8・3%増)、メキシコが903t(58・0%増)となった。

カタ・モモ以外を原料とした1602-49-290の合計は3476t(46・2%増)となった。国別では、米国が2009t(55・3%増)、中国が959t(58・2%増)、デンマークが337t(25・2%増)、メキシコが88t(約2倍増)、タイが72t(21・6%減)となった。

また、表記以外のモモ肉およびこれを分割した1602-41-090は、米国176t、中国111t、韓国37tなど5カ国から合計352t輸入された。

1602.42-090 カタを原料としたもの

単位:トン

	カナダ	アメリカ	チリ	メキシコ	オランダ	デンマーク	その他計	合計
2023年計	14,418	74,098	8,124	10,415	3,619	14,800	8,578	134,052
2024年計	14,103	68,627	10,857	9,125	43	8,819	5,584	118,133
前年比	97.8%	92.6%	133.6%	87.6%	1.2%	59.6%	65.1%	88.1%
2024年11月	1,195	4,952	864	572	0	434	691	8,708
12月	488	5,793	1,008	638	0	237	480	8,644
2025年1月	586	4,288	1,344	1,056	0	0	771	8,085
2月	660	5,224	600	528	0	17	397	7,426
3月	1,001	4,507	888	1,034	0	17	260	7,707
4月	1,146	6,379	983	989	0	155	924	10,577
5月	1,721	5,607	913	814	0	233	811	10,100
6月	1,340	7,055	840	704	0	144	635	10,712
7月	1,097	4,858	1,584	880	0	314	747	9,480
8月	1,218	5,687	936	704	0	73	744	9,362
9月	1,071	5,642	1,440	572	0	216	740	9,681
10月	1,707	5,892	1,248	1,066	0	0	1,163	11,075
11月	852	5,363	936	903	0	264	398	8,717
前年同月比	71.3%	108.3%	108.3%	158.0%	-	60.9%	57.6%	100.1%
2025年累計	12,399	60,501	11,712	9,252	0	1,435	7,590	102,923
前年同期比	91.1%	96.3%	118.9%	109.0%	0.0%	16.7%	148.7%	94.0%

1602.49-290 カタ・モモ以外を原料としたもの、混合を含む

単位:トン

	中国	デンマーク	アメリカ	タイ	オランダ	メキシコ	その他計	合計
2023年計	8,597	3,180	20,614	1,290	1,149	1,001	230	36,061
2024年計	11,586	5,191	31,334	1,792	137	1,334	361	51,745
前年比	134.8%	163.2%	152.0%	138.9%	11.9%	133.2%	157.3%	143.5%
2024年11月	606	269	1,293	92	31	44	41	2,377
12月	767	89	2,332	150	0	66	24	3,429
2025年1月	836	617	2,417	100	0	154	24	4,158
2月	460	289	1,996	75	0	44	23	2,887
3月	700	86	1,956	167	0	86	25	3,021
4月	989	326	1,669	96	16	88	54	3,237
5月	646	374	2,058	79	0	43	41	3,240
6月	603	392	1,786	115	0	110	7	3,013
7月	988	231	2,396	131	0	110	33	3,890
8月	785	109	1,664	58	15	22	2	2,654
9月	752	336	1,875	109	0	108	28	3,208
10月	936	128	2,169	112	15	88	6	3,455
11月	959	337	2,009	72	0	88	11	3,476
前年同月比	158.2%	125.2%	155.3%	78.4%	0.0%	200.6%	26.8%	146.2%
2025年累計	8,654	3,226	21,995	1,114	46	941	254	36,239
前年同期比	110.5%	85.3%	104.9%	92.5%	37.7%	105.1%	120.4%	103.5%

ブラジル 2025/26年度主要穀物の生産状況等調査結果(第3回)を公表

ブラジル国家食糧供給公社(CONAB)はこのほど、2025/26年度(25年9月～26年8月にばん種されるもの)第3回となる主要穀物の生産状況等調査結果を公表した。この調査は、春植えの夏期作物(大豆、第1期作とうもろこしなど)や秋植えの冬期作物(第2期作・第3期作とうもろこし、小麦、大麦、ライ麦など)の生産予測を毎月公表するものである。

25/26年度のとうもろこし生産量は、前回(25年11月)より4万2千t上方修正の1億3887万9千t(前年度比1・5%減)と見込まれ、これは過去最大となった24/25年度に次ぐ量となる(表)

内訳を見ると、全生産量の2割を占める第1期作の生産量は、2590万7千t(3・9%増)と、前回から4万t上方修正され、前年度をやや上回ると見込まれている。第1期作の作付けについて、11月前半に発生した暴風雨の影響が一部地域でみられたものの、12月初旬時点で作付面積全体の71・3%に達しており、^{しんちよく}平年並みの進捗率で推移している。

また、全生産量の8割を占める第2期作の生産量は、1億1046万1千t(2・4%減)と、前回から2千t上方修正され、前年度をわずかに下回ると見込まれている。第2期作の作付けは12月末から開始される予定である。

25/26年度のとうもろこし需給をみると、生産量が

上方修正されたことで、消費量も前回から3千t上方修正され9460万4千t(4・5%増)となった。国内のエタノール需要が増加していることに加え、輸出量は前回から据え置きとなったものの4650万t(16・3%増)と前年度を大幅に上回ることから、期末在庫は前年度をやや下回ると見込まれている。

25/26年度の大豆生産量は、前回より47万8千t下方修正されたものの、1億7712万4千t(3・3%増)と前年度をやや上回り、過去最大となる見込みである。25/26年度の作付けについて、とうもろこしと同様に11月前半は一部地域で暴風雨の影響があったものの、同月後半からは天候が正常化したことで、12月初旬時点では作付面積全体の90・3%と平年並みの進捗率に近づいたが、大豆の作付け時期のずれ込みが、とうもろこしの第2期作の作付けに支障をきたす恐れがあるとされている。

25/26年度の大豆需給をみると、生産量が下方修正されたことで、輸出量も前回から10万3千t下方修正され1億1200万5千t(4・7%増)となったものの、前年度をやや上回ると見込まれている。また、輸出量が増加する見込みにもかかわらず、期末在庫は前年度を大幅に上回ると見込まれている。(農畜産業振興機構)

2025/26年度の主要穀物等の生産予測

項目	作付面積(万ha)				単収(トン/ha)				生産量(万吨)			
	2024/25年度	25/26年度			24/25年度	25/26年度			24/25年度	25/26年度		
		(11月予測)	(12月予測)	前年度比増減率		(11月予測)	(12月予測)	前年度比増減率		(11月予測)	(12月予測)	前年度比増減率
穀物合計	8,171.9	8,441.8	8,417.7	3.0%	4.3	4.2	4.2	▲ 2.3%	35,217.5	35,483.3	35,439.2	0.6%
トウモロコシ	2,184.2	2,272.2	2,272.8	4.1%	6.5	6.1	6.1	▲ 5.4%	14,103.7	13,883.7	13,887.9	▲ 1.5%
第1期作	377.3	403.9	404.3	7.2%	6.6	6.4	6.4	▲ 3.1%	2,493.6	2,586.7	2,590.7	3.9%
第2期作	1,743.0	1,809.0	1,809.3	3.8%	6.5	6.1	6.1	▲ 6.0%	11,322.8	11,045.9	11,046.1	▲ 2.4%
第3期作	63.9	59.2	59.2	▲ 7.4%	4.5	4.2	4.2	▲ 5.6%	287.3	251.1	251.1	▲ 12.6%
大豆	4,734.6	4,906.3	4,893.6	3.4%	3.6	3.6	3.6	▲ 0.1%	17,148.1	17,760.2	17,712.4	3.3%

注1：2025年12月11日公表データ。
 注2：第1期作トウモロコシは、例年、9月ごろから南部より順次播種され、翌5月ごろまでに収穫をほぼ終える。
 注3：第2期作トウモロコシは、主に中西部と南部パラナ州で1～3月にかけて播種が行われ、6～9月に収穫される。
 注4：第3期作トウモロコシは、主に北部と北東部で5～6月にかけて播種が行われ、10～11月ごろに収穫される。
 注5：大豆は、10月ごろから順次播種され、翌5月ごろまでに収穫をほぼ終える。

[資料] 2025年11月分の食肉輸入通関実績⑨

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

数量(共通の限度数量)以内のものを除く。) (乾燥固形分が全重量の48%以下のもの(1個の重量が4g以下の細片にし、冷凍し、かつ、正味重量が5kgを超える直接包装にしたもの)を除く。)

INDIA	123 KG	-	-	147918	114684
IRAN	133 KG	-	-	325	271
NORWAY	202 KG	799	2479	32598	40737
DENMARK	204 KG	85293	82709	1499451	1322526
NETHLS	207 KG	-	-	9600	8487
BELGIUM	208 KG	-	-	52569	43583
FRANCE	210 KG	160451	170693	1912268	1830882
GERMANY	213 KG	24000	28445	784706	862241
SWITZLD	215 KG	28690	29264	115045	110181
SPAIN	218 KG	516	1069	104641	100951
ITALY	220 KG	442682	635433	6951460	8839459
POLAND	223 KG	-	-	15120	11591
AUSTRIA	225 KG	-	-	5184	5353
HUNGARY	227 KG	-	-	46560	42361
GREECE	230 KG	624	1198	30386	57150
TURKEY	234 KG	396	487	31025	33648
LATVIA	236 KG	-	-	18304	11558
SLOVAK	246 KG	4326	8757	98641	186646
CANADA	302 KG	-	-	24229	29011
USA	304 KG	308588	297491	4323617	3882198
AUSTRAL	601 KG	1884479	1370365	32643933	21754482
NEWZELD	606 KG	491740	352946	11524720	7879480
TOTAL	990 KG	3432584	2981336	60372300	47167480
(E. U)	991 KG	717892	928304	11528890	13322788

0406.20-100 おろしチーズ及び粉チーズ(プロセスチーズのもの)

DENMARK	204 KG	157300	199908	1866240	2104070
USA	304 KG	-	-	10000	5452
AUSTRAL	601 KG	-	-	47014	70858
TOTAL	990 KG	157300	199908	1923254	2180380
(E. U)	991 KG	157300	199908	1866240	2104070

0406.20-200 おろしチーズ及び粉チーズ(プロセスチーズ以外のもの)

R KOREA	103 KG	-	-	500	257
DENMARK	204 KG	32520	43511	628215	923126
NETHLS	207 KG	-	-	4420	9377
FRANCE	210 KG	-	-	400	1562
ITALY	220 KG	69846	125333	1345378	2147378
USA	304 KG	162806	292849	1543718	2704427
TOTAL	990 KG	265172	461693	3522631	5786127
(E. U)	991 KG	102366	168844	1978413	3081443

0406.30-000 プロセスチーズ(おろしチーズ及び粉チーズを除く。)

CHINA	105 KG	-	-	14937	15084
U KING	205 KG	-	-	302	470
NETHLS	207 KG	7246	8597	46624	50930
FRANCE	210 KG	361100	371759	5113656	4841679
GERMANY	213 KG	251	632	9954	13355
ITALY	220 KG	1707	4367	10000	22073
POLAND	223 KG	-	-	1734	2002
AUSTRIA	225 KG	-	-	1995	2250
USA	304 KG	1632	1394	40812	34059
NEWZELD	606 KG	-	-	141516	101705
TOTAL	990 KG	371936	386749	5381530	5083607
(E. U)	991 KG	370304	385355	5183963	4932289

0406.40-090 ブルーベインドチーズ及びその他のベニシリウ

ム・ロックフォルティにより得られる模様を含むチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以外のもの)

DENMARK	204 KG	13061	25483	174156	326117
U KING	205 KG	607	1983	11775	33757
FRANCE	210 KG	10407	26014	83664	211883
GERMANY	213 KG	3252	6604	26959	51520
SPAIN	218 KG	84	251	692	2132

(単位:1,000円、UNIT:¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE

ITALY	220 KG	51144	118714	546418	1142177
USA	304 KG	-	-	239	850
NEWZELD	606 KG	-	-	221	709
TOTAL	990 KG	78555	179049	844124	1769145
(E. U)	991 KG	77948	177066	831889	1733829

0406.90-010 その他のチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以内のもの)

DENMARK	204 KG	148747	127288	908006	721806
U KING	205 KG	-	-	3575	4859
IRELAND	206 KG	122886	111168	1106234	885078
NETHLS	207 KG	18896	15615	120134	93319
BELGIUM	208 KG	46763	37565	116506	90404
FRANCE	210 KG	2559	3795	71575	98307
GERMANY	213 KG	128484	106542	1492988	1153074
ITALY	220 KG	730	1927	7630	19996
USA	304 KG	130793	92738	1905591	1295723
AUSTRAL	601 KG	49180	40510	2350760	1721652
NEWZELD	606 KG	1274344	1025958	16247202	12208541
TOTAL	990 KG	1923382	1563106	24330201	18292759
(E. U)	991 KG	469065	403900	3823073	3061984

0406.90-090 その他のチーズ(プロセスチーズの原料として使用するもので、共通の限度数量以内のもの以外のもの)

R KOREA	103 KG	1000	833	7050	5762
MONGOL	107 KG	60	250	1156	4452
VIETNAM	110 KG	-	-	74323	78349
SINGAPOR	112 KG	-	-	18050	26887
PHILPIN	117 KG	-	-	913	1072
INDIA	123 KG	-	-	2254	4242
NEPAL	131 KG	2968	8683	16358	43528
U ARB E	147 KG	-	-	240	350
NORWAY	202 KG	-	-	7151	11029
DENMARK	204 KG	383846	374610	6602774	5526043
U KING	205 KG	665	2213	179955	241247
IRELAND	206 KG	370237	310594	5883597	4720656
NETHLS	207 KG	921532	789233	15619671	11972293
BELGIUM	208 KG	256431	201823	1489699	1090728
FRANCE	210 KG	212494	494015	1579014	3448296
GERMANY	213 KG	1183202	915546	9198199	6864127
SWITZLD	215 KG	52609	138404	382966	1007744
SPAIN	218 KG	1471	4626	93891	120042
ITALY	220 KG	154355	393003	2251555	4860468
FINLAND	222 KG	-	-	22243	17032
POLAND	223 KG	570	941	4529	6907
AUSTRIA	225 KG	178	742	1478	5532
GREECE	230 KG	6181	10327	49304	84988
BULGAR	232 KG	-	-	280	764
CYPRUS	233 KG	-	-	1409	2177
ESTONIA	235 KG	-	-	18066	11532
LATVIA	236 KG	-	-	335	1265
LITHUAN	237 KG	-	-	25809	27008
CZECH	245 KG	-	-	4852	8209
USA	304 KG	2621675	1874527	30469644	20588532
CHILE	409 KG	138039	100397	736314	491956
ARGENT	413 KG	-	-	12500	9099
AUSTRAL	601 KG	1472427	1148013	22509345	15952196
NEWZELD	606 KG	2742001	1877149	30874092	21046447
TOTAL	990 KG	10521941	8645929	128139016	98280959
(E. U)	991 KG	3490497	3495460	42846705	38768067

0407.19-000 鶏(ガールス・ドメスティクス)以外のふ化用の受精卵

TAIWAN	106 KG	-	-	0	2548
PHILPIN	117 KG	-	-	0	3805
TOTAL	990 KG	-	-	0	6353

0407.21-000 鶏(ガールス・ドメスティクス)の殻付きの卵(生鮮のもの)

THAILND	111 KG	58641	18973	1589712	485515
MALYSIA	113 KG	341094	98053	2063595	572334
GERMANY	213 KG	2547	16995	40699	234857
USA	304 KG	205	5776	4202	88482
BRAZIL	410 KG	278230	94684	2337219	740259

[資料] 2025年11月分の食肉輸入通関実績⑩

品別国別 (COMMODITY BY COUNTRY)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
TOTAL	990 KG		680717	234481	6035427	2121447
(E. U)	991 KG		2547	16995	40699	234857
0407. 90-200 その他の殻付きの鳥卵(生鮮のもの及び冷凍のものを除く。)						
CHINA	105 KG		86744	37760	509003	232479
TAIWAN	106 KG		6426	3874	163064	114105
TOTAL	990 KG		93170	41634	672067	346584
0408. 11-000 卵黄(乾燥したもの)						
CHINA	105 KG		27400	31229	508700	477921
INDIA	123 KG		94500	122089	655250	792866
SWEDEN	203 KG		-	-	99126	335016
DENMARK	204 KG		40000	65224	60000	95278
NETHLD	207 KG		23250	65694	23250	65694
FRANCE	210 KG		27000	75452	81750	204395
GERMANY	213 KG		-	-	37500	82578
USA	304 KG		128046	244688	640300	1064142
ARGENT	413 KG		23000	31825	139600	182048
TOTAL	990 KG		363196	636201	2245476	3299938
(E. U)	991 KG		90250	206370	301626	782961
0408. 19-000 卵黄(生鮮のもの及び蒸気又は水煮による調理、成型、冷凍その他保存に適する処理をしたもの)						
CHINA	105 KG		420	1107	6796	16709
TAIWAN	106 KG		-	-	4500	15632
THAILND	111 KG		-	-	46420	35122
LITHUAN	237 KG		-	-	68340	46761
USA	304 KG		680000	510317	4798353	3599265
BRAZIL	410 KG		44640	31264	909088	549424
TOTAL	990 KG		725060	542688	5833497	4262913
(E. U)	991 KG		90250	206370	301626	782961
0408. 91-000 殻付きでない鳥卵(乾燥したもの)						
R KOREA	103 KG		-	-	100	833
CHINA	105 KG		44000	41723	219500	224538
INDIA	123 KG		69900	81105	988900	1093497
DENMARK	204 KG		-	-	20000	25273
NETHLD	207 KG		-	-	36950	71795
FRANCE	210 KG		400	928	43825	90203
ITALY	220 KG		-	-	21000	26264
LITHUAN	237 KG		-	-	21750	22884
USA	304 KG		500	3010	67695	112757
ARGENT	413 KG		37200	52193	558000	692964
TOTAL	990 KG		152000	178959	1977720	2361008
(E. U)	991 KG		400	928	143525	236419
0408. 99-010 殻付きでない鳥卵(生鮮のもの及び冷凍したもの(蒸気若しくは水煮による調理をし又は成型したものを除く。))						
THAILND	111 KG		111900	43530	1138128	430446
MALYSIA	113 KG		-	-	28800	10304
LITHUAN	237 KG		-	-	69500	25513
TOTAL	990 KG		111900	43530	1236428	466263
(E. U)	991 KG		-	-	69500	25513
0408. 99-090 殻付きでない鳥卵(冷凍したもの(蒸気又は水煮による調理、成型したもの)又は蒸気若しくは水煮による調理、成型その他保存に適する処理をしたもの)						
CHINA	105 KG		175228	105117	2451750	1375839
VIETNAM	110 KG		17659	12200	374708	257857
THAILND	111 KG		110011	100441	1178605	975341
TOTAL	990 KG		302898	217758	4005063	2609037
0409. 00-000 天然はちみつ						
CHINA	105 KG		3286144	915532	33623834	8936311
TAIWAN	106 KG		408	1225	5204	7091
VIETNAM	110 KG		-	-	980810	256144
THAILND	111 KG		-	-	442615	174428
MALYSIA	113 KG		-	-	3526	5928
MYANMAR	122 KG		60320	18935	1749239	504967
INDIA	123 KG		34204	24597	328508	182253
BANGLA	127 KG		-	-	50000	21716
AFGNSTN	130 KG		-	-	663	1008

(単位: 1,000円、UNIT: ¥1,000)

品名・国名 COMMODITY & COUNTRY	国名 符号 CODE	数量 単位 UNIT	当 月		累 計	
			数量 QUANTITY	価額 VALUE	数量 QUANTITY	価額 VALUE
NEPAL	131 KG		-	-	2046	2051
ISRAEL	143 KG		-	-	1433	2175
KYRGYZ	154 KG		-	-	26138	31829
TADZHIK	155 KG		-	-	500	757
GEORGIA	157 KG		-	-	264	844
U KING	205 KG		-	-	2210	4537
FRANCE	210 KG		1312	2812	50389	108305
GERMANY	213 KG		19682	24661	82246	89413
SWITZLD	215 KG		-	-	23733	43096
PORTUGL	217 KG		-	-	1020	1912
SPAIN	218 KG		10260	13388	155350	166243
ITALY	220 KG		1387	3331	72750	133122
FINLAND	222 KG		-	-	504	1370
POLAND	223 KG		-	-	884	3025
RUSSIA	224 KG		-	-	495	1405
AUSTRIA	225 KG		-	-	6336	10237
HUNGARY	227 KG		68612	72687	1188748	1100913
SERBIA	228 KG		-	-	19800	16449
GREECE	230 KG		-	-	7756	15407
ROMANIA	231 KG		83128	37970	571313	329501
BULGAR	232 KG		3060	3359	173030	148953
TURKEY	234 KG		10333	17688	48637	76419
ESTONIA	235 KG		624	1063	4324	9550
LATVIA	236 KG		-	-	5364	9583
LITHUAN	237 KG		-	-	4106	5816
UKRAINE	238 KG		61354	21089	346136	116882
SLOVENI	242 KG		-	-	70	354
CANADA	302 KG		150677	149592	2965096	2294054
USA	304 KG		2587	5431	7381	19572
MEXICO	305 KG		118150	67792	490523	277643
BRAZIL	410 KG		-	-	3800	4177
ARGENT	413 KG		105943	52323	2479725	1019987
MOROCCO	501 KG		-	-	163	606
AUSTRAL	601 KG		54602	53878	523634	625493
NEWZELD	606 KG		77713	389050	1050658	3681167
NEWCALD	618 KG		-	-	216	731
TOTAL	990 KG		4150500	1876403	47501177	20443424
(E. U)	991 KG		188065	159271	2324190	2133704
0410. 10-000 食用の昆虫類(他の項に該当するものを除く。)						
R KOREA	103 KG		-	-	600	2565
CHINA	105 KG		410	6260	4796	54559
TAIWAN	106 KG		-	-	400	9406
VIETNAM	110 KG		2486	1193	27125	14008
THAILND	111 KG		61	1312	407	12231
TOTAL	990 KG		2957	8765	33328	92769
0410. 90-100 あなつばめの巣						
TAIWAN	106 KG		-	-	20	3470
MALYSIA	113 KG		400	34886	4760	422963
INDNSIA	118 KG		49	6385	374	47205
TOTAL	990 KG		449	41271	5154	473638
0410. 90-200 食用の動物性生産品(他の項に該当するものを除く。)(昆虫類、あなつばめの巣及びプロポリス原塊を除く。)						
CHINA	105 KG		177	6558	434	15399
TAIWAN	106 KG		-	-	192	4557
VIETNAM	110 KG		6	1336	12	2722
KYRGYZ	154 KG		-	-	112	859
BRAZIL	410 KG		-	-	25	632
TOTAL	990 KG		183	7894	775	24169
0410. 90-300 プロポリス原塊						
BRAZIL	410 KG		2388	43777	17401	335810
AUSTRAL	601 KG		-	-	54	921
TOTAL	990 KG		2388	43777	17455	336731
0502. 10-000 豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくず						
CHINA	105 KG		100	415	14654	70025
INDIA	123 KG		-	-	790	8717
TOTAL	990 KG		100	415	15444	78742
0502. 90-000 あなぐまの毛その他ブラシ製造用の獣毛及びこれらのくず(豚毛及びいのししの毛並びにこれらのくずを除く。)						

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 12月26日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,006	2,814	1,923	-	-
		安値	2,052	2,102	1,677	-	-
		平均	2,462	2,217	1,815	1,048	-
	59頭	頭数	34	22	2	1	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	-頭	頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,077	2,360	1,997	1,670	-
		安値	2,102	1,970	1,725	1,078	-
		平均	2,347	2,144	1,878	1,360	-
	140頭	頭数	99	36	3	2	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	2,001	-	-	-	
1頭	頭数	-	1	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B -頭	平均	-	-	-	-	
	去 C -頭	平均	-	-	-	-	
交雑牛	雌 B	平均	-	-	1,360	-	
		3頭	頭数	-	-	3	-
	雌 C	平均	-	-	1,255	-	
		2頭	頭数	-	-	2	-
	去 B	平均	-	1,688	1,516	1,406	-
		19頭	頭数	-	2	7	10
去 C	平均	-	1,728	-	-	-	
	1頭	頭数	-	1	-	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	248 282	685 1,025	- 97.0	(競り)	(相対)	
				-	14	44

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	-	1,624	-	1,381	-
	B	-	-	-	1,316	-
和 去	A	-	-	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	865	836
	C	-	-	-	890	787
乳 去	B	-	-	-	-	-
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	-	-	-	1,355	-
	C	-	-	-	-	-
交 去	B	-	-	1,418	1,221	-
	C	-	-	1,238	-	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	783	785	532	659	498
	安値	464	434	410	400	270
	平均	580	467	451	459	444
	頭数	(10)	(381)	(420)	(141)	(73)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	524	524
	安値	-	-	-	524	524
	平均	-	-	-	524	524
	頭数	(-)	(-)	(-)	(4)	(10)

[大阪食肉卸売市場] 12月26日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) []は豚規格

	5[極上]	4 [上]	3 [中]	2 [並]	1 [等外]
和 雌 A	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	-
交雑雌 B	-	-	-	-	-
C	-	-	-	-	-
交雑去 B	-	-	-	-	-
C	-	-	-	-	-
豚	-	-	-	-	-

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	12月26日	12月25日	(12月累計)
豚	54,400	73,800	1,414,000
成牛計	470	1,020	92,910
和牛雌	130	160	23,290
和牛去勢	160	260	26,040
乳牛雌	10	420	13,570
乳牛去勢	-	50	7,580
交雑雌	100	40	9,800
交雑去	70	90	12,490

[去勢牛 B3・2 規格 枝肉取引価格] 12月26日

東京	1,400 円	(前日 1,383 円)
大阪	- 円	(前日 - 円)

[豚・全農建値] 12月26日

上	中	取引頭数	市況
467 円	449 円	1,191 頭	急落

と畜 売買	牛 - 頭	豚 - 頭	牛概況	休市
	牛 - 頭	豚 - 頭	豚概況	休市

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 12月26日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	616 (616)	- (-)	-	-	もちあい
仙台 [中]	488 (525)	426 (444)	-	251	続落
栃木 [地]	557 (572)	505 (537)	1,272	87	続落
茨城 [地]	451 (508)	439 (493)	176	766	続落
群馬 [地]	436 (462)	347 (409)	2,592	486	続落
さいたま [中]	425 (474)	415 (462)	347	341	急続落
東京 [中]	467 (474)	451 (450)	685	1,025	続落
横浜 [中]	497 (511)	463 (483)	-	684	続落
山梨 [地]	625 (581)	468 (547)	93	29	まちまち
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	573 (504)	468 (455)	912	201	反発
京都 [中]	- (675)	- (643)	-	-	休市
大阪 [中]	- (537)	- (470)	-	-	休市
神戸 [中]	- (-)	- (-)	-	-	休市
岡山 [地]	656 (650)	643 (639)	398	331	堅調
広島 [中]	- (-)	- (-)	315	97	-
福岡 [中]	572 (583)	533 (546)	-	167	続落

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 12月19日～12月25日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,522,123 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,246	1,293	1,369	1,292	89,042
うで	750	773	815	780	108,950
ロース	1,025	1,176	1,231	1,146	128,078
ばら	1,188	1,245	1,404	1,258	172,078
もも	739	782	810	786	215,069
ヒレ	1,099	1,166	1,166	1,147	11,394
セット	935	1,037	1,072	1,021	797,512

◇近畿圏 総重量 517,270 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,274	1,382	1,425	1,371	53,963
うで	594	700	737	688	85,994
ロース	1,080	1,203	1,263	1,185	76,052
ばら	1,293	1,458	1,534	1,440	115,662
もも	680	706	724	711	105,024
ヒレ	1,145	1,242	1,300	1,227	9,056
セット	964	1,054	1,121	1,045	71,519

[食鳥正肉日経相場] 12月25日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	721	812	990	212
ムネ	476	541	692	145

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	714	783	1,050	5
ムネ	479	522	614	4

[農水省統計情報部食鳥市況] 12月25日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,046	758	550	600	650
安値	766	445	290	360	350
平均	811	554	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

食肉業界紙のパイオニア

食肉通信の 専門紙・誌と本

食肉業界のあらゆる情報を迅速・正確に伝えるべく、日刊、週刊、月刊の3紙を定期発行。食肉関連の情報を網羅した週刊「食肉通信」、日々のニュース速報に特化した日刊「食肉速報」、市場分析などテーマ性の高い情報を詳細に掘り下げる月刊「ミート・ジャーナル」を基幹媒体として、食肉に関する専門書籍を多数発行しております。

■業界動向がデータでわかる 数字でみる食肉産業

生産から流通、販売まで関連分野のデータを集積。B5判。年1回発行。

B5判 472頁 4,191円(送料別)

■畜産・食肉業界の動向大全 日本食肉年鑑

現状分析と将来の展望、戦略構築に必携の一冊。関係名簿、畜産・食肉需給の動向、食肉流通の動向、食肉加工品関係の売れ筋動向なども収録。年1回発行。

B5判 500頁 14,850円(送料別)

◆食肉販売&経営関連

銘柄牛肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄牛肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴など最新データを満載。

B5判 258頁 定価2,500円(送料別)

銘柄豚肉 ガイドブック

隔年刊。全国の銘柄豚肉の品種、飼養管理の方法、生産・出荷の実施主体、食肉処理と出荷・販売先、飼養頭数、ブランドの特徴、輸出の状況など最新データを満載。

B5判 240頁 定価2,200円(送料別)

◆イベント

■国内で唯一、 最大級の食肉総合見本市



食肉産業展

食のグローバル化が目覚ましい発展を遂げる中で、和牛に象徴される日本独自の食文化を守り今後の成長を促すため、多彩な素材食品、加工技術、販売手法、管理システムを一堂に集めて提案いたします。

(HP) <https://www.shokuniku-sangyoten.jp/>

お申し込みは電話かFAXで
お近くの食肉通信社まで

株式会社 食肉通信社

■大阪 〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48

TEL 06(6538)5505 FAX 06(6538)5510

■東京 〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10

TEL 03(6206)0929 FAX 03(6206)0928

■九州 〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12

TEL 092(271)7816 FAX 092(291)2995

※東京事務所は2025年2月10日より上記の新住所に移転しました。電話・FAX番号も変更となりましたので、宜しくお願致します。

週刊 食肉通信



食肉全般の行政、業界ニュースをはじめ、新製品や食肉店経営のページ、量販店・外食、食肉組合、食肉市場などのニュースのほか、週間・月間市況や全国の食肉市場の牛・豚肉相場、食鳥相場など、国内外の生産から商社、卸、小売まで広範な情報を掲載しています。わが国唯一の食肉専門紙。

発行は毎週火曜日、ブランケット判8~12ページ、価格は年間25,000円(税・送料込)

日刊 食肉速報



食肉関連に関する行政、業界の動向をはじめ、国産(牛枝肉・部分肉、豚枝肉・部分肉、プロイラー)と輸入(米国産やカナダ産の牛肉・豚肉、豪州産牛肉など)の相場市況を毎日掲載するとともに、企業情報・企業倒産など日々の業界ニュースをお届けします。

発行は月曜日から金曜日、A4判14ページ、価格は年間82,080円(税・送料込) ※軽減税率対象

月刊 ミート・ジャーナル



食肉の流通チャネルが多様化する中で、その時々のもっとも話題性の高いテーマを多角的視野で捉え、現場をレポート・分析。あわせて食肉・食肉製品など総業の製造・流通・販売の現場ですぐに役立つ技術情報などを掲載する月刊専門誌。

発行は毎月月上旬、B5判120~150頁、価格は年間23,100円(税・送料込)

◆教材&レポート等

■あなたの常識を強固にする 今さら聞けない肉の常識

平野正男
鏡 晃 著

肉はなぜ赤いのか、しゃぶしゃぶがおいしい理由は?など66の常識をわかりやすく解説。

A5判 152頁 定価1,500円(送料別)

■~食肉のプロフェッショナルを育てる~シリーズ 牛枝肉・牛部分肉の見方 牛肉の見方を簡単図解

「牛枝肉、牛部分肉のポイント」について分かりやすくまとめた待望の入門書。

B5判 90頁 定価3,000円(送料別)

■職人の技を次世代へ繋ぐ、保存版 牛枝肉・部分肉の 分割と商品化

カラー写真も豊富で、各種規格、枝肉の分割から商品化までの全てが分かる一冊。

B5判 216頁 定価5,500円(送料別)

■知識を豊かにする 食肉用語事典

平成22年に新改訂した、定評のエンサイクロペディア。新訂正版は3,000語採録。

日本食肉研究会編 A5判 506頁 定価7,000円(送料別)

◆ステーションリー

食肉手帳 DIARY

毎年発行し好評をいただいている業界人必携の手帳がグレードアップ。機能性、食肉価格などの資料も充実し、日頃の業務をサポートします。名入れも可。

横9.4cm×縦14.5cm 定価990円 ※購入される冊数によって価格は変動します